

# 熊野が歩んだ時代

時代	縄文 約1万年前	弥生 ~200頃	古墳 ~550頃	飛鳥 ~622	奈良 ~794	平安 ~1185	鎌倉 ~1333	南北朝 ~1392	室町 ~1467	戦国 ~1573	安土桃山 ~1603	江戸 ~1867			明治 ~1912	昭和 ~1989	平成 ~2019	令和 2019~	
熊野の歴史									1444	1504 1521 1527	1558 1588	1600	1601 1619 1633	1782	1852	1871 1886	1934 1978	2004	
	有馬町釜ノ平等に古代人の生活の跡（縄文式土器が出る）	有馬町津ノ森に集落ができる。米作りが始まる。		花窟神社・産田神社が建てられたという。	熊野にも「条里制」の区割りが行われたもよう。有馬町佃 東大寺大仏建立に紀和の銅が使われたという。	このころから法皇・貴族の熊野もうでが始まる。 産田神社の神官榎本氏が次第に力をたくわえる。	法皇・貴族の熊野もうでがますます盛んになる。 産田神社の神官榎本氏が次第に力をたくわえる。	産田神社の神官榎本氏、「有馬」氏を名乗る。	有馬氏の勢いが盛んになる。有馬本城・鬼ヶ城を築く。 竹原八郎、伊勢方面でたびたび鎌倉幕府方を撃ち破る。 紀和の鉾山採掘が盛んになる（上川堅坑に「延元二」の文字）	有馬氏が安楽寺を建てる。	有馬忠親が産田神社を修復する。 有馬忠親が極楽寺・大雲寺を建てる。	有馬氏に内輪もめが起きる。 堀内氏善が有馬・新宮の二家を継ぎ、東紀州を支配する。	豊臣秀長が北山に検地を強行し、北山一揆起こる。 このころ赤木城ができる。	徳川氏が紀伊藩主となり、新宮城には水野重仲が入城する。 浅野氏が紀伊国主となり、浅野忠吉が新宮城築城を開始する。 関ヶ原の戦いで、堀内氏善が西軍に付き、敗れる。	木本に宝暦の水そう石ができる。 木本の町割を定める。このころ、熊野近海で鯨漁が盛んになる。 木本に奥熊野代官所を置く。 新宮城が完成する。	「安政の村替騒動」が起こる。 紀和の鉾山。上川堅坑に「天保八」の文字が残る。 このころ、熊野近海にも異国船が現れる。	高城川樋門・亀齢橋ができる。 廃藩置県が行われ、熊野は和歌山県と新宮県に分かれる。	上川村（現紀和町）で石原産業が銅山「紀州鉾山」を開発する。 「紀州鉾山」が閉山する。	ユネスコ世界遺産に「紀伊山地の霊場と参詣道」が登録される。
日本の歴史				604	645 752	1016	1274 1281		1467	1543 1573	1590	1603 1615 1635			1782 1800 1833~ 1853	1868	1954 1955	2005	2020~
	かりや狐のくらし	米作りが伝わる。	大和朝廷の国土統一が進む。	聖徳太子が十七条の憲法を定める。	東大寺の大仏ができる。 大化の改新。	藤原道長が摂政となる。 「源氏物語」「枕草子」ができる。	元が二度にわたり攻めてくる。	応仁の乱がおこる。	織田信長が室町幕府を滅ぼす。 鉄砲が伝わる。	豊臣秀吉が全国を統一する。	徳川家康が江戸に幕府を開く。 武家諸法度が定められる。 参勤交代の制度ができる。	徳川家康が江戸に幕府を開く。 武家諸法度が定められる。 参勤交代の制度ができる。	全国で新田の開発が盛んになる。 「解体新書」ができ、蘭学が盛んになる。	天明の飢饉。 天保の飢饉。一揆や打ちこわしが多くなる。 伊能忠敬が北海道を測量する。	ペリーが浦賀に来る。 明治維新。江戸を東京と改める。	自由民権運動が盛んとなる。 明治維新。江戸を東京と改める。	旧熊野市誕生。 旧紀和町誕生。	旧熊野市と旧紀和町が合併し、新しい熊野市が誕生。	新型コロナウイルスが世界中で大流行する。